

Clapping だより 令和5年度 12月号



令和5年11月30日発行 幼保連携型永山太認定こども園

雪の日が続き、あっという間に雪景色になりましたね。雪あそびが待ち遠しく、雪が降ると大喜びの子どもたちです。こども園では、先日生活発表会が無事に終わり大勢のお客さんの前で歌や器楽、お遊戯など緊張しながらも楽しく発表することができました。

12月も残すところあと1か月、風邪やインフルエンザに感染しないよう元気に過ごしたいですね。

さて、子育てサロン Clapping では、12月も楽しいあそびを用意しています。忙しい家事の合間に気分転換しにあそびに来ませんか？ぜひみなさんのご参加をお待ちしています。



Clapping の様子

第14回目の Clapping では、ハロウィンパーティーをしました。たくさんの親子が参加してくれ、かぼちゃのランタン釣りのゲームを楽しんだり、オバケ風船であそんだり、楽しい時間を過ごすことができましたね。

第15回目の Clapping では、北消防署から救命士さんを招き、救命救急講習を行いました。AEDの使い方や実際に練習用の人形を使い心肺蘇生法のやり方などを学びました。熱中症や脱水症状になった時どのような飲み物をあげたらよいかなどの質問も出ました。

1時間ではありましたが、ためになる内容ばかりでみなさん真剣に講習を受けていましたよ。



今後の活動予定



第16回 12月14日(木) <クリスマス会>

☆ クリスマスの帽子を作った後、ゲームをしたり、クリスマスの絵本をみて楽しみたいと思います。みなさんのご参加お待ちしております。

第17回 12月28日(木) <雪あそび>

☆ 園庭に出て雪あそびをします！雪だるま作りや、そりに乗って戸外あそびを満喫しましょう。持ち物は、つなぎのジャンパー、長靴、手袋、帽子となります。保護者の方も長靴でお越しください。

※感染症拡大防止、その他感染症の流行で予定が異なる場合がございます。事前に園にご連絡下さい。



～子育てワンポイントアドバイス～ 「やけどに注意しましょう」



寒くなると、ストーブやポット、加湿器などの器具を使うことが多くなります。熱いお湯やスープをこぼしたり湯気に手を当てたりするとやけどの危険があります。また、カーペットやカイロなどで低温やけどにも注意が必要です。今回は、やけどをしてしまった時の応急処置について書きたいと思います。

やけどをしてしまったら、冷やすのが一番です。流水で10分以上は冷やしましょう。服の上からやけどをした場合は、衣服をむりに脱がせず着たまま冷やしましょう。痛みと熱さが落ち着いてからゆっくり脱がせてあげるといいですね。好奇心旺盛な子どもは何にでも興味を示し、触ろうとします。床に置くタイプの暖房具や加湿器は子どもの手の届かない場所に置いたり、安全柵などで囲むといいと思います。

今月のえほん

『もりのおふとん』



森の中に大きな布団がありました。そこへライオンがやってきて布団に入ってみたら「ふかふかおふとんいいきもち」ワニ、こぶたなどの動物たちが次々入ってきて、思わぬハプニングもありますが最後はみんなで暖をとり、冬にぴったりの温かな絵本です。